



～ 認知症の方への接し方 ～

今回は、認知症の方への接し方です。認知症の方への基本姿勢、ご存じですか。

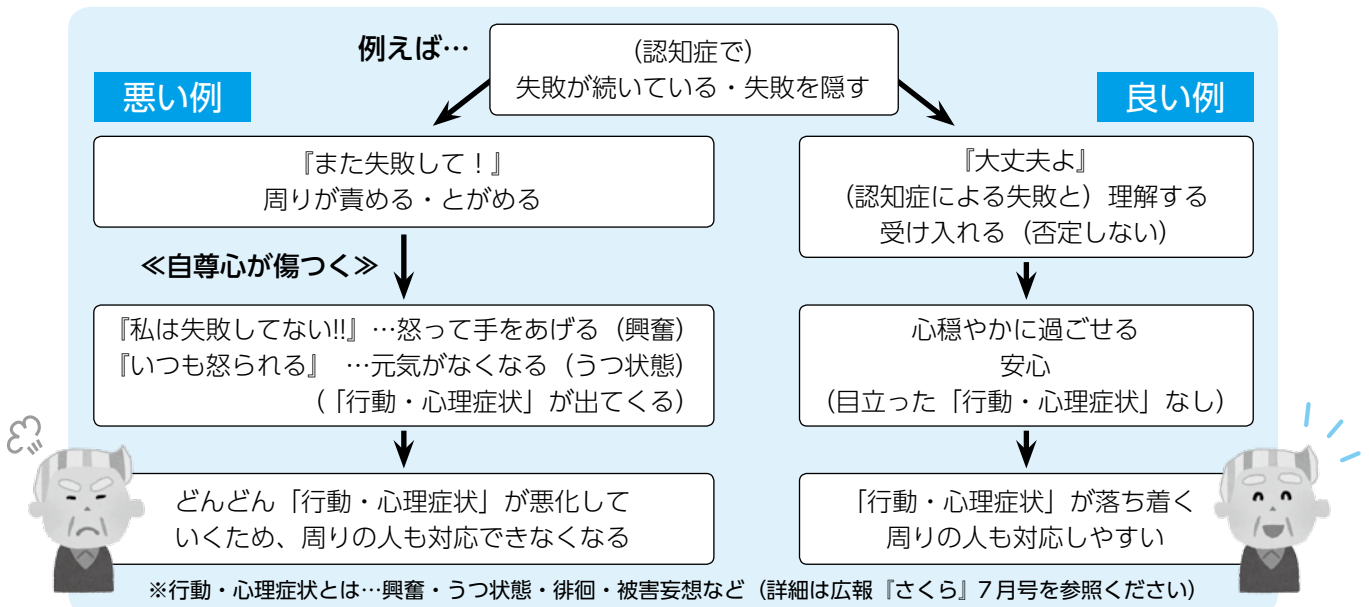
3つの“ない”

1. 驚かせない	2. 急がせない	3. 自尊心を傷つけない
----------	----------	--------------

7つのポイント

①まずは見守る	⑤目線をあわせて、やさしい口調で
②気持ちに余裕を持って対応する	⑥おだやかに、はっきりした話し方で
③声をかけるときは一人で	⑦言葉に耳を傾けて、ゆっくり対応する
④後ろから声をかけない	

認知症の方の行動で、周りの人がやっかいだと感じることの多くは、「行動・心理症状」の悪化によるものです。
 「行動・心理症状」は、接し方によってどんどん症状が悪化することも、反対に症状が落ち着くこともあります。



認知症という病気から、記憶力・判断能力が衰え、さまざまなトラブルが生じてきます。
 そんなときは、その方の尊厳を守り、冷静な対応策を探りましょう。

認知症の人だからといって、特別なつきあい方は必要ありません。普段から、あいさつや声かけを心がけ、さりげなく見守ることで、「認知症になっても、住み慣れた場所で、自分らしく暮らす」ことができるようになります。

問合せ

- 小城・三日月地区の方 おたっしゃ本舗小城北 (小城市役所別館: 旧改善センター内) ☎73・2172
- 牛津・芦刈地区の方 おたっしゃ本舗小城南 (ひまわり内) ☎66・6376
- 小城市役所 高齢障がい支援課 (西館1階) ☎37・6108